

令和 4 年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人
よこすかパートナーシップサポーターズ

1 事業実施の方針

「市民が主役」である市民社会の実現を目指して、市民の立場から、「市民の自発的で公益的な非営利活動」を支援し、活動団体間や行政、企業、その他の組織との協働によるまちづくりに取り組むことで、社会全体の利益の増進に寄与するという会の目的に基づき、交流促進につながる事業、ネットワーク支援事業、情報収集提供活動等を行う。今年度までの活動実績と実働者数に鑑み、市民活動支援分野の組織としての実績を蓄積していく。引き続き、NPO 法人制度の普及・活用促進支援に努めるとともに、市政等の動向に注目し、NPO 等が力を発揮できる施策展開がなされるよう可能な範囲で関わっていききたい。

現在もなお、新型コロナウイルス感染症拡大収束後のアフターコロナ社会の動向については見通しが困難である。また、組織の世代交代等についても検討した上で長期的な活動方針を定めていく必要があるが、会議開催等も十分には行い難い状況のため、今年度計画も必要最小限の活動を可能な範囲で継続実施する方向で立案した。事業別方針は以下の通り。

ホームページ運営は、必要な情報掲載を例年通り実施する。

Y P S サロンは、会員や関連団体の活動報告を中心に行い、会員外の参加も募るなど、会員間の交流と新たなネットワーク作りを目的に、コロナ収束後に企画・実施する。

すかセミプロジェクトは 2020 年度以降は開講していないが、コロナ対応のため延期となった記録集発行、総集編冊子発行等をどのような形で行うか、コロナ収束後に検討する。

学習会・講座等は、コロナ収束後に企画・実施する。委員会・研究会参加、講師出講等は必要に応じ行う。

2 事業の実施に関する事項

<特定非営利活動に係る事業>

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込 み額 (円)
市民の 自発的 で公益 的な非 営利活 動に関 する情 報収集 及び提 供、調 査研究 、相談 、支援 、啓発 及び推 進事業	①ホームペ ージ運営	通年	事務所	3人	市民一般	10,000
	②Y P S サロン	年 3 回	横須賀 市	5人	市民団体等 10~20人	20,000
	③市民活動支 援事業	随時	横須賀 市	5人	市民一般	90,000
	④すかセミ プロジェクト	通年	横須賀 市	4人	市民一般 100~200人	10,000
	⑤ NPO 支 援強化事業	随時	三浦半 島地域	3人	三浦半島地 域の NPO 法 人等関係者	55,000
	⑥研修・調 査研究	随時	県内及 び東京 都等	4人	市民一般	12,000